

平成30年度 第2回 向日市国民健康保険事業の運営に関する協議会会議録

- 1 日 時 平成31年1月30日（水） 午後1時15分～2時45分
 - 2 場 所 向日市役所 防災拠点
 - 3 出席委員 楠本会長、平田委員、堀委員、山口委員、中川委員、大島委員
山本（哲）委員、山本（加）委員、福井委員（9名）
 - 4 欠席委員 河合委員、香本委員、梅地委員、石井委員、湯山委員
森委員（6名）
 - 5 傍 聴 者 0名
 - 6 会長選出
 - 7 議 題 （1）向日市国民健康保険条例の一部改正について（諮問）
 - 8 報告事項 （1）平成31年度納付金等の京都府本算定結果について
（2）医療と健康診断の実態と健康づくりへの取り組みについて
 - 9 その他
-

議事（要約）

- 1 会長選出
- 2 市長あいさつ
- 3 諮問
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 議題

（1）向日市国民健康保険条例の一部改正について（諮問）

<事務局からの説明>

- ・国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、以下の内容を改正する
保険料の基礎賦課分の限度額を 58万円→61万円（諮問事項）
5割軽減基準額 33万円＋（27.5万円→28万円）×被保険者数
2割軽減基準額 33万円＋（50万円→51万円）×被保険者数
- ・試算では賦課限度額の改正により、限度額超過世帯は7世帯減り、調定額は315万円の増となる
- ・試算では軽減基準の改正により、5割軽減世帯では16世帯、2割軽減世帯では45世帯増加し、調定額は180万円の減となる

<委員からの意見>

- ・1. 5%ルールというものは何か。今回の改正による影響は保険料総額約10億円に対して400万円ということか
- ・向日市の医療費の状況は。
- ・諮問事項については異議なし

6 報告事項

（1）平成31年度納付金等の京都府本算定結果について

<事務局からの説明>

- ・京都府全体の歳出について、医療費を1,785億円と見込み、一人当たり医療費4.2%増も被保険者数が0.5%減により、前年度と比較し7億円減少となる。
- ・歳入について、前期高齢者交付金の返還が42億円あるため、交付額が大幅な減少となる。納付金は698億円となり、被保険者一人当たり128,745円、10.6%の増となっている。
- ・向日市の納付金は15.5億円、前年度より9,000万円の増となる。被保険者一人当たり139,862円、12.7%の増となる。
- ・前期高齢者交付金の精算が2.1億あり、激変緩和措置により実質的には1.9億円の影響となり、納付金の大幅な増加要因となっている。
- ・本市の標準保険料率算定結果は、医療分の所得割9.90%、均等割33,701円、平等割22,827円、後期高齢者支援金分の所得割2.84%、均等割9,489円、平等割6,427円、介護分の所得割2.99%、均等割12,215円、平等割6,298円であった。
- ・前期高齢者交付金の精算分を除くと、平成31年度の本市の標準保険料は、予測していた水準どおりになったと言える。
- ・平成31年度本市の保険料は、前期高齢者交付金の精算分を含めて設定することは現実的には不可能な水準である。

<委員からの意見>

- ・前期高齢者交付金の精算を予測することは難しいのか。
- ・京都府との協議はどのような内容か
- ・4月以降の保険料はどうされるのか。
- ・国からの手立てはあるのか。

(2) 医療と健康診断の実態と健康づくりへの取り組みについて

<事務局からの説明>

- ・平成29年度の医療費のうち、慢性腎不全、糖尿病、高血圧の順で多く占めている。
- ・特定健診の結果、メタボリックシンドロームに該当する方、予備群の割合が高い。
- ・健康づくりへの取り組みとして、特定健診未受診者への受診勧奨、特定保健指導、糖尿病性腎症重症化予防を実施している。
- ・軽度の段階で生活習慣を改善していただいたり、治療を受けていただくことで、重症にならないよう続けていきたい。

<委員からの意見>

- ・生活習慣以外の疾患はどのようなものがあるのか。
- ・腹囲、中性脂肪以外にも向日市で高いものはあるのか。
- ・健診結果による家庭訪問は、一生懸命取り組んでもらっているが、市民としてはドキッとして嫌なところもある。医者に行くハードルを下げてもらえるような形に持ってってもらえるとありがたい。
- ・医療費を抑える観点で、運動不足についてなど各課で取り組みができればありがたい。
- ・健康指導によって医療費を節約するというだけでなく、質の高い生活の維持や健康寿命を延ばすなどの観点で取り組んでいく方があれば、市民の協力も得やすいのではない

いか。

7 その他

<委員からの意見>

- ・ 賦課限度額はいつから実施になるのか。
- ・ 整形外科と接骨院で同じ治療で費用が異なるのは。